

【人文社会科学部】特別聴講学生(交換留学生)が履修可能な授業科目リスト【平成31年度以降】

整理番号	授業科目名	英文名	3. 留学生への配慮(配慮可能な場合は「可」と入力)	4. 配慮内容(英語で対応、資料を英語で配付、受講学生がサポート可等)／留学生が受講する場合の注意点等	備考
3	アメリカ・オセアニア地域学A	North America・Oceania Regional Studies A	可	英語で対応、資料を英語で配付、受講学生がサポート可	受講学生のサポートは不確実
4	アメリカ・オセアニア地域学B	North America・Oceania Regional Studies B	可	課題、試験は英語で筆記可	
7	グローバルコミュニケーション論A	Global Communication A			
9	グローバル経営論Ⅰ	International Business Ⅰ			
10	グローバル経営論Ⅱ	International Business Ⅱ			
13	トラベルスタディーズA	Travel Studies A	可	英語で対応、資料を英語で配付、受講学生がサポート可	
17	ベンチャービジネス論	Venture Business	無		
18	マーケティング論Ⅰ	Marketing Ⅰ	可	学年末試験で辞書使用が可能	
19	マーケティング論Ⅱ	Marketing Ⅱ	可	学年末試験で辞書使用が可能	
22	ミクロ経済学Ⅰ	Microeconomics Ⅰ			
23	ミクロ経済学Ⅱ	Microeconomics Ⅱ			
24	ユーラシア史	Eurasian History	可	質問については英語で対応	
26	英語学A	English Linguistics A			
27	英語学B	English Linguistics B			
29	英米文学B	British and American Literature A			
31	欧米文化論A	European and American Cultural Traditions A	可	授業を英語で行うこと、あるいは資料等の英文作成等の配慮は致しません。	
32	欧米文化論B	European and American Cultural Traditions B			
38	管理会計	Management Accounting	特になし	2年次前期科目「原価計算」を受講していることが望ましい	
39	企業経営史Ⅰ	History of Business Enterprise Management Ⅰ			
40	企業経営史Ⅱ	History of Business Enterprise Management Ⅱ			
42	企業戦略コース特設講義A②「観光と地域振興」	Corporate Strategy Special Lecture A			
44	企業戦略コース特設講義B②「サービス企業論」	Corporate Strategy Special Lecture B			
52	形態文化史②	History of Morphological Cultures			
53	形態文化論①	History of Morphological Cultures	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語の高度な能力が必要。
54	形態文化論②	History of Morphological Cultures			
60	経済学演習Ⅱ	Economics Colloquium Ⅱ			
61	経済学史	History of Economics			
62	経済学入門	Introduction to Economics			
67	経済法律コース・企業戦略コース・地域行動コース特設講義B⑥「消費者問題の理論と実践」	Special Lecture B			
71	経済法律コース特設講義A④「現代産業論」	Economic and Law Program Special Lecture A	不可		
72	経済法律コース特設講義A⑤「経済思想」	Economic and Law Program Special Lecture A			
73	経済法律コース特設講義A⑦「地域課題研究」	Economic and Law Program Special Lecture A	無		日本語で行う授業内容について、質問のやりとり程度であれば英語で個別に対応する
78	経済法律コース特設講義C②「産業組織論」	Economic and Law Program Special Lecture C			
90	芸術史	History of Art	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語の高度な能力が必要。
91	憲法	Constitutional Law	不可	日本語と日本法を理解できることが必要になります。	
92	原価計算	Cost Accounting	特になし	この授業は2年次配当科目であるため、1年次の「会計学入門」「簿記システム」などの受講経験があること、もしくは日商簿記3級程度の知識を有していることが望ましい	
93	現代企業論Ⅰ	Modern Enterprise System Ⅰ			
94	現代企業論Ⅱ	Modern Enterprise System Ⅱ			
102	言語コミュニケーション実習ⅡA(多言語)ドイツ語	Foreign Language Communication Practicum Ⅱ A(German)	可	ドイツ語での授業	
107	言語コミュニケーション実習ⅡB(多言語)ドイツ語	Foreign Language Communication Practicum Ⅱ B(German)	可	ドイツ語での授業	
110	言語と文化	Language and Culture	可	学生の語学力により必要に応じて適宜、英語でサポート	
111	言語学	Linguistics	可	学生の語学力により必要に応じて適宜、英語でサポート	
112	言語学演習	Linguistics Colloquium	可	学生の語学力により必要に応じて適宜、英語でサポート	
113	言語学入門①	Introduction to Linguistics			
116	雇用政策論	Employment Policy	可	英語で対応。ワークショップ形式が中心。	
117	公共政策論	Public Policy	不可	日本語と日本法を理解できることが必要になります。	
118	公法学	Public Law	不可	日本語と日本法を理解できることが必要になります。	
119	考古学フィールドワーク実習Ⅰ	Archeology Fieldwork Practicum Ⅰ			考古学を学んだもの、関心のあるもののみ受入可
120	考古学フィールドワーク実習Ⅱ	Archeology Fieldwork Practicum Ⅱ			考古学を学んだもの、関心のあるもののみ受入可
121	考古学実習Ⅰ	Archeology Practicum Ⅰ			考古学を学んだもの、関心のあるもののみ受入可
122	考古学実習Ⅱ	Archeology Practicum Ⅱ			考古学を学んだもの、関心のあるもののみ受入可
123	行政学	Public Administration	×		
125	国際共生論A	International Coexistence A	可	課題、試験は英語で筆記可	
129	財政学	Public Finance	無		日本語で行う授業内容について、質問のやりとり程度であれば英語で個別に対応する
133	市場経済論	Market Economics			
134	市場法制論	Market Legislation	特になし	特になし	
135	思想と文化	Thought and Culture	不可	日本語を聞いて理解し、A4一枚の手書きレポートを書く能力があること。	
143	社会学入門	Introduction to Sociology	なし		履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
145	社会心理学	Social Psychology	可	レポート提出は英語でも可能とする。	日本語検定1級程度の日本語の読解・ヒアリング能力を求める。
146	社会調査実習Ⅰ	Social Research Practicum Ⅰ	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
147	社会調査実習Ⅱ	Social Research Practicum Ⅱ	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
153	住民ネットワーク論B	Local Resident Networks B	×		
158	住民生活論A	Approaches to the Lives of Local Residents/Inhabitants A	×	レジュメに登場する欧米人の名前や重要概念については英語を併記	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
159	住民生活論B	Approaches to the Lives of Local Residents/Inhabitants B		授業は日本語でおこないます。日本語検定1級程度の力は必要です。	

【人文社会科学部】特別聴講学生(交換留学生)が履修可能な授業科目リスト【平成31年度以降】

整理番号	授業科目名	英文名	3. 留学生への配慮(配慮可の場合は「可」と入力)	4. 配慮内容(英語で対応、資料を英語で配付、受講学生がサポート可等)/留学生が受講する場合の注意点等	備考
161	商法	Corporate Law	特になし	特になし	
162	消費経済論	Economics of Consumption	不可		
165	人類学	Anthropology	x	レジメに登場する欧米人の名前や重要概念については英語を併記	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
169	西洋考古学	Archeology of the Western World			
171	西洋倫理思想	Western Ethical Thought	不可		
177	多文化基礎論②	The Basics of Cultural Diversity			
179	多文化共生コース特設講義A②「地域と世界をつなぐⅠA」	Cultural Coexistence Special Lecture A			
181	多文化共生コース特設講義B②「地域と世界をつなぐⅠB」	Cultural Coexistence Special Lecture B			
182	多文化共生コース特設講義C①「地域と世界をつなぐⅡA」	Cultural Coexistence Special Lecture C			
183	多文化共生コース特設講義D①「地域と世界をつなぐⅡB」	Cultural Coexistence Special Lecture C			
185	地域アクションリサーチ実習Ⅰ	Regional Action Research Practicum I	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
186	地域アクションリサーチ実習Ⅱ①	Regional Action Research Practicum II	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
192	地域フィールドワーク実習Ⅰ	Regional Fieldwork Practicum I	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
193	地域フィールドワーク実習Ⅱ	Regional Fieldwork Practicum II	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
195	地域基礎論B	The Basics of Regional Studies B	可	英語で対応、資料を英語で配付、受講学生がサポート可	受講学生のサポートは不確実
196	地域協働実習Ⅰ①	Regional Collaboration Practicum I	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
198	地域協働実習Ⅱ①	Regional Collaboration Practicum II	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
200	地域行政実習	Regional Administration Practicum	x		
205	地域行動論演習A	Colloquium on Regional Behavior A	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
206	地域行動論演習B	Colloquium on Regional Behavior B	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
207	地域行動論演習C	Colloquium on Regional Behavior C	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
208	地域行動論演習D	Colloquium on Regional Behavior D	特になし	特になし	履修を希望する場合には日本語検定1級程度の日本語理解能力を持つこととする。また、事前に面接を行い、受講の可否を担当教員が判断する。
212	地域政策実習	Regional Policy Practicum			
216	地域文化振興論	Promotion of Regional Cultural Resources	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語のオムニバス授業のため、高度な日本語力が必要。
219	地方財政論	Local Finance	無		日本語で行う授業内容について、質問のやりとり程度であれば英語で個別に対応する。
220	地方自治論	Local Government	x		
226	統計データ分析A	Statistical Data Analysis A	可	質問等は英語可/レポート・期末試験等は英語で解答可(ただし、出題は日本語で行います)	
227	統計データ分析B	Statistical Data Analysis B	可	質問等は英語可/レポート・期末試験等は英語で解答可(ただし、出題は日本語で行います)	
228	統計学入門	Introduction to Statistics	可	質問等は英語可/レポート・期末試験等は英語で解答可(ただし、出題は日本語で行います)	
229	日本近現代文学	Modern and Contemporary Japanese Literature	なし	日本語で講義を行い、日本語の資料を使用する。	
230	日本近現代文学演習Ⅰ	Modern and Contemporary Japanese Literature Colloquium I	なし	履修者が日本語で発表資料を作成し、日本語で口頭発表する。	
231	日本近現代文学演習Ⅱ	Modern and Contemporary Japanese Literature Colloquium II	なし	履修者が日本語で発表資料を作成し、日本語で口頭発表する。	
232	日本経済史	Japanese Economic History	不可		
233	日本古典文学	Classical Japanese Literature	可	レポートや試験は英語での提出は不可。成績を付ける際に、日本語の不足は考慮する。	
234	日本古典文学演習Ⅰ	Classical Japanese Literature Colloquium I	可	レポートや試験は英語での提出は不可。成績を付ける際に、日本語の不足は考慮する。	
235	日本古典文学演習Ⅱ	Classical Japanese Literature Colloquium II	可	レポートや試験は英語での提出は不可。成績を付ける際に、日本語の不足は考慮する。	
236	日本語学	Japanese Linguistics			
239	日本考古学	Japanese Archaeology			
240	日本史	Japanese History	可	大人数での講義になる。但し、日本語での講義となるため、なるべく分かりやすく話すよう配慮する。また、適宜質問を受け付けるよう配慮したい。	
241	日本倫理思想	Japanese Ethical Thought			
242	日本倫理思想演習Ⅰ	Japanese Ethical Thought Colloquium I			
243	日本倫理思想演習Ⅱ	Japanese Ethical Thought Colloquium II			
244	美術史資料実習Ⅰ	Art History Practicum I	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語での資料収集および作成と発表が中心のため、高度な日本語力が必要。
245	美術史資料実習Ⅱ	Art History Practicum II	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語での資料収集および作成と発表が中心のため、高度な日本語力が必要。
246	美術史実習Ⅰ	Art History Practicum I	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語での資料収集および作成と発表が中心のため、高度な日本語力が必要。
247	美術史実習Ⅱ	Art History Practicum II	英語等でのサポートは行えない。	英語等でのサポートは行えない。	日本語での資料収集および作成と発表が中心のため、高度な日本語力が必要。
263	文学と文化	Literature and Culture	なし		
266	文学入門	Introduction to Literature	可	レポートや試験は英語での提出は不可。成績を付ける際に、日本語の不足は考慮する。	
269	簿記システムⅠ	Bookkeeping I			日本人学生と同対応。言葉は専門用語が多いので漢字が読めないという理解単位取得困難です
270	簿記システムⅡ	Bookkeeping II			アドバンス科目なので簿記システムⅠ取得者またはある程度会計の知識がある方は履修可。日本人学生と同対応。言葉は専門用語が多いので漢字が読めないという理解困難です
274	民俗と文化	Folklore and Culture	可	留学生用の試験問題を作成、板書は最小限、ハンドアウトを用意(但し日本語)	
275	民俗学	Folklore	可	留学生用の試験問題を作成、板書は最小限、ハンドアウトを用意(但し日本語)	
284	歴史基礎論A	The Basics of History A	可	質問については英語で対応	
285	歴史基礎論B	The Basics of History B	可	大人数での講義になる。但し、日本語での講義となるため、なるべく分かりやすく話すよう配慮する。また、適宜質問を受け付けるよう配慮したい。	
288	歴史文化演習B①	Historical Cultures Practicum B	可	但し、日本史史料の講義になるため漢文読解ができる方が望ましい。あとは、受講希望の留学生に合わせて対	
291	労働経済学	Labor Economics	可	英語で対応、講義形式。	